

審議会等の会議の概要の記録

会議の名称	令和4年度 第2回甲州市子ども・子育て会議
開催日時	令和5年2月21日 午後3時00分から
開催場所	甲州市役所本庁舎 地下 第1会議室
議題	1 事業計画の中間見直しについて 2 その他
出席委員	田邊康仁委員、三枝照子委員、金子久恵委員、小林一穂委員、廣瀬美香委員、相澤裕美委員、宿澤齊委員、三森公仁委員、荻原久委員 (役員名簿順)
会議の公開又は非公開の区分	公開
会議を一部公開又は非公開とした場合の理由	
傍聴人の数	0 人
審議概要	別紙のとおり
事務局に係る事項	子育て・福祉推進課 6名(武澤課長、奥山リーダー、雨宮リーダー、古屋、山下部、平山)
その他	

<p>内容</p>	<p>次第に基づき以下のとおり進められた。</p>
<p>1. 開会</p>	<p>事務局（雨宮）開会 <ul style="list-style-type: none"> ・委員体制の変更について報告 </p>
<p>2. 議事 (1) 事業計画の中間見直しについて</p>	<p>議長：三森会長</p> <p>○事務局（奥山）事業計画の中間見直しについて資料に基づいて説明。 <ul style="list-style-type: none"> ・第2次甲州市子ども・子育て支援事業計画（令和4年度中間見直し報告書）の内容に基づいて概要説明。 ・甲州市重層的支援体制整備事業実施による計画の位置付けの変更 ・実績値、見込み値の更新 ・今後の公立保育所の在り方を検討する協議体設置の記載 ・機構改革後の課名の更新 </p> <p>○宿澤委員 資料の15ページの実績を見ると前回の会議で課長から説明があった「私立認定こども園に通っている子が多く、公立保育所に通う子が少ない」ということが分かる。子供の数の減少や両親の通勤の便も実績に影響があると推測できる。私たち世代が子育てをしている時も市で保育料の補助があったが、国も子育て政策に力を入れ、子ども家庭庁の創設や各事業が進んできている。今後、公立保育所の質の確保をどのように協議し、協議会を進めていくか？</p> <p>○事務局（武澤） 公立保育所に通う子が少なく、私立認定こども園に通っている子が多いのが現状としてある。昨年、市長と語る会が各地域で行われた中で、大和地域からも単純に人数で公立保育所を無くしてもらっては困ると意見が出ている。今後、少子化で子どもが少なくなっていく状況で公立保育所を無くしていくのは、行政としても良くないと思っている。新年度に公立保育所の在り方を検討していく各関係者を集めた協議会を子ども・子育て会議とは、別に設置し、私立認定こども園と公立保育所がどのように運営していくのが良いのか、まずは、公立保育所の運営体制について、長期スパンで話し合いをしていきたいと考えている。また、資料にも記載してあるとおり、公立保育所は、特別保育事業の充実や各種子育て相談窓口をはじめ、「配慮の必要な子ども」や「支援の必要な家庭」への支援が、重要な役割となるため、体制についても協議していきたいと思っている。</p> <p>休園している神金と大藤保育所については、今年度、地元区長会と話し合い、再開は厳しい状況をお互いに確認したところである。今後は、施設をどの様に活用していくかを地元と更に煮詰めていく。</p>

<p>(2) その他</p>	<p>○廣瀬委員</p> <p>計画の22ページの経済的な支援では、令和4年度から出産祝金が第2子以降支給というもの第1子から支給に、子ども医療費助成事業も対象範囲が中学3年生までというものが高校3年生までに拡充されており、とても良い事である。出産祝金の要件有りとはどのような要件か？</p> <p>○事務局（武澤課長）</p> <p>要件は、税の滞納がない方を対象としている。子ども医療費助成事業については入院時の食事療養費も対象とするため、3月議会で審議していただくこととなる。議決いただければ、令和5年度から新たに事業に加えて開始することが出来る。</p> <p>○三森会長</p> <p>資料20ページから事業にかかわる所管課の記載があり、所管課が二つあるなど幅広い支援がされていることが分かる。しかし、懸念されることとして、窓口が二つになり、家庭がどちらの課に相談すればよいか分からないなどの負担がかかるのではないかとと思われる。</p> <p>また、資料25ページの事務局については、子育て・福祉推進課、教育総務課の担当者が記載されているが、事業に携わる所管課が他にもあるため、その記載は必要ないか？</p> <p>○事務局（武澤課長）</p> <p>窓口が二つになり、家庭がどちらの課に相談すればよいか分からないという懸念は委員のご指摘の通りある。今年度、機構改革により新しく子育て・福祉推進課と福祉総合支援課とし、悩み事や相談事があれば福祉総合支援課に、申請手続きは子育て・福祉推進課へというすみ分けをしたが、初年度ということもあり、まだまだ、市民への周知が行き届いていないのが課題である。今後は、更に周知徹底し、市民に分かりやすいようにしていきたい。</p> <p>資料25ページの事務局の掲載については、事務局はあくまでも子育て・福祉推進課である。担当者の記載をしているが、事務局の課名と関係課名のみ記載としていきたいと思う。再度協議して、委員にお示ししたい。</p> <p>○事務局（奥山）今後の公表までのスケジュールについて説明。 ・計画中間見直しの公表までスケジュールについて説明。</p> <p>○その他委員からの意見等</p> <p>○田邊委員</p> <p>市も様々な事業を行っているが、なかなか、少子化に歯止めがかから</p>

3. 閉会	<p>ない。今後も少子化が進むが甲州市の子どもの人数が少しでも横ばいになるように祈りたい。</p> <p>○三森会長 その他なければ、これで議事を終らせていただく。</p> <p>事務局（雨宮） 閉会の辞</p>
-------	--